



2021年11月4日

各位

会社名 株式会社ユーザベース  
代表者名 代表取締役社長 Co-CEO 稲垣 裕介  
代表取締役社長 Co-CEO 佐久間 衡  
(コード：3966、東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員 CFO 千葉 大輔  
(TEL：IR 専用問い合わせ窓口 03-4533-1999)

### NewsPicks GINZA からの撤退決定に伴う特別損失及び法人税等調整額（益）の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月4日付の取締役会決議によって、「NewsPicks GINZA」（以下、「当該拠点」といいます。）から撤退することを決定しました。これに伴い、2021年12月期第3四半期連結会計期間において特別損失を計上いたしますので、お知らせします。

#### 1. 当該拠点からの撤退について

当該拠点は、プロジェクト型スクール「NewSchool」（以下、「NewSchool」といいます。）のリアルキャンパスとしての利用に加え、実験型店舗「NewStore by TOKYU HANDS」、飲食スペース「NewCafe」から構成されるリアルな集いの場として2020年7月1日に東急プラザ銀座の7階にオープンしました。オープン当初より、NewSchoolの運営をリアルからオンラインへシフトするなど、新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら当該拠点の運営を行ってまいりましたが、コロナ禍の状況の長期化により、今後当該拠点をリアルな集いの場として継続的に運営することは困難であると判断し、当該拠点からの撤退を決定しました。

#### 2. 連結財務諸表における特別損失及び法人税等調整額（益）の内容

2021年12月期第3四半期連結会計期間において、特別損失として固定資産の減損損失289百万円及び拠点撤退損失引当金繰入額210百万円を計上しました。また、当該特別損失に係る税効果により、法人税等調整額（益）153百万円を計上しました。

#### 3. 2021年12月期 通期連結業績予想の修正について

上記2.のとおり特別損失及び法人税等調整額（益）が発生します。一方で、足下、各事業においてMRR(Monthly Recurring Revenueの略：継続課金による月次収益)が順調に拡大し、売上高も期初計画よりも上振れて推移しています。それに加えて、2021年9月29日に公表した投資有価証券売却益（営業外収益）の計上を考慮した結果、売上高と、親会社株主に帰属する当期純利益を除く段階利益がいずれも2021年2月10日公表の業績予想を上回る見込みとなったため、2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）の連結業績予想を下表のとおり修正します。

	連結 売上高	連結 EBITDA	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,600	百万円 1,800	百万円 1,380	百万円 1,240	百万円 690	円 銭 18.83

今回発表予想 (B)	15,900	1,850	1,456	1,366	500	13.64
増減額 (B-A)	300	50	76	126	△190	△5.19
増減率 (%)	1.9%	2.8%	5.5%	10.2%	△27.5%	△27.6%
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期)	13,809	917	104	△281	△6,472	△186.58

以上